

江田船山古墳発掘150年記念動画をご視聴ください

問 社会教育課 文化係 ☎0968・34・3047

12月3日回を開催した江田船山古墳発掘150年記念シンポジウムは、定員を超える参加者にお越しいただき、盛会のうちに終了することができました。

当日は、東京国立博物館考古室研究員の山本亮氏とくもと文学・歴史館館長の佐藤信氏により、古墳の副葬品が一括して状態良く保存できているのは稀であり、国宝の銀象嵌銘大刀は埼玉県稲荷山古墳出土の金錯銘鉄剣と並び、5世紀の日本の情報を直に伝える重要な資料であることなどについてご講演いただきました。また、江田船山古墳の魅力や価値について、出土品を所蔵する東京国立博物館と地元が協力して発信し活用していきたいという発言もあり、未来に向けて価値を損なうことなく継承する大切さを改めて認識する機会となりました。

このたび、制作した3本の発掘150年記念動画を「和水町公式チャンネル」で配信しています。東京国立博物館に展示されている国宝の解説もありますので、ぜひご視聴いただき、改めて江田船山古墳の魅力をご確認いただければ幸いです。



【江田船山古墳発掘150年記念】
発掘150年記念編
- YouTube



【江田船山古墳発掘150年記念】
東京国立博物館編
- YouTube



【江田船山古墳発掘150年記念】
江田船山古墳公園
紹介編 - YouTube



東京国立博物館研究員 山本氏



くもと文学・歴史館館長 佐藤氏

2月13日(日本遺産の日)ミニ企画展を開催します

問 社会教育課 文化係 ☎0968・34・3047



「日本遺産」とは、文化庁が平成27年度から開始した事業です。文化財保護法等による文化財保護制度とは異なり、指定文化財・未指定文化財の枠を超えた「我が国の文化伝統を語るストーリー」として観光などに活用し、地域活性化につなげていくことが目的です。菊池川流域4市町(玉名市・山鹿市・菊池市・和水町)では、平成29年度に「米作り、二千年にわたる大地の記憶～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～」が日本遺産として認定され、今年7月には認定更新となりました。

文化庁及び日本遺産連盟は、国民の皆様の日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的として、2月13日を「日本遺産の日」としました。和水町では「日本遺産の日」にちなみ、下記のとおりミニ企画展を開催します。どうぞ、ご覧ください。

- ▶と き：2月6日(火)～2月19日(日)
- ▶と ころ：三加和公民館 1階ロビー
- ▶内 容：パネル展示、日本遺産関係書籍等の展示
- ▶その他：平成29年度から平成30年度にかけて広報誌で紹介したストーリーや構成文化財の詳細記事や、菊池川流域日本遺産HPもご覧ください。右のQRコードからご確認ください。



詳細記事



菊池川流域日本遺産公式サイト

コミュニティ助成事業を活用し、消防資機材を整備しました

問 総務課 消防交通係 ☎0968・86・5720

一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用して、和水町消防団の消火活動等に必要の備品の整備を行いました。消防団の装備の充実強化を図ることを目的として、消防用カラーホース20本、電工ドラム9台を整備し、火災被害の軽減が期待されます。

このコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの助成金で実施されるものです。



和水町消防団に配備した消防用カラーホース、電工ドラム

給付金の申請はお済みですか？

問 福祉課 福祉係 ☎0968・86・5724

申請は、3月8日(金)までです。

エネルギー、食料品等の価格高騰に直面し、特に家計への負担が大きい住民税均等割非課税世帯への負担軽減を図るため「和水町物価高騰対応重点支援臨時給付金」として、1世帯あたり7万円を支給しています。

対象となる世帯には、12月下旬に書類を郵送しています。まだ手続きがお済みでない方は、早めに申請をお願いします。

- ▶給付額：1世帯あたり7万円
※本給付金は、差押禁止等及び非課税の対象となる給付金です。

▶対象者

- ①住民税非課税世帯：基準日(令和5年12月1日)時点で町に住民登録があり、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯
- ②家計急変世帯：①のほか、予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯

▶支給を受けるための手続き

- ①住民税非課税世帯：対象となる世帯の世帯主に、給付内容等について書類を郵送しています。
※令和5年6月2日以降に転入した人は申請が必要になります。
- ②家計急変世帯：申請が必要になりますので、収入を確認できる書類とともに福祉課へお問い合わせください。

福祉・介護の相談会

問 福祉課 地域包括支援係 ☎0968・86・5724

当日は、認知症についての講話を予定しております。家族を介護している人、介護されている人など、どなたでもご参加いただけます。福祉や介護のことをちょっと聞いてみたい人でもかまいません。

個別に社会福祉士等の専門職が相談に応じます。お気軽にお申し込みください。

- ▶と き：2月16日(金)午後2時～3時
- ▶と ころ：和水町福祉センター
- ▶参加費：無料
- ▶申込方法：電話または窓口での事前申込み。

～私たちにご相談ください～

和水町地域包括支援センター職員



赤星 昂汰
(社会福祉士)

日永誠一郎
(社会福祉士・精神保健福祉士・
主任介護支援専門員)

古川 聖水
(保健師)